

誰でも
参加OK!

参加無料

どんな“日本語教育”

が岡崎にあったらいいか

外国人と日本人と一緒に

考えてみませんか？



平成27年度 文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

市民参加型ワークショップ

岡崎の地域日本語教育を考えよう

1 目標設定

【日時】 6/28(日)
13:00～15:00

【会場】 連尺 市民ホーム

【内容】 - 全体説明
- 目標設定

2 在住外国人の 状況を知ろう

【日時】 7/5(日)
13:00～15:00

【会場】 りぶら303会議室

【ゲスト講師】 土井佳彦 氏
NPO法人多文化共生
リソースセンター東海 代表

【内容】 外国人の状況・施策

3 県内の他の教室 の取組を学ぼう

【日時】 7/26(日)
13:00～15:00

【会場】 りぶら102A

【内容】 - 地域日本語教育
AIAのハンドブック活用
- 他地域の教室紹介

4 地域と 日本語教育

【日時】 8/2(日)
13:00～15:00

【会場】 りぶら102A

【ゲスト講師】 北村祐人 氏
とよた日本語学習支援システム

【内容】 地域との協働
を考えてみよう

5 現状分析

【日時】 8/23(日)
13:00～15:00

【会場】 りぶら102B

【内容】 - 今の日本語教室
- 大切だと思う事
を考えてみよう

6 プログラムを 作ってみよう

【日時】 9/6(日)
13:00～15:00

【会場】 連尺 市民ホーム

【内容】 - 教室の企画
- プログラム立案

7 まとめ

【日時】 10/4(日)
13:00～15:00

【会場】 りぶら102B

【内容】 岡崎に必要な
日本語教育の提案

成果発表

12月20日(日)
成果報告会で
発表いただきます。

主催：国際交流NGO「Vivaおかざき！！」
後援：岡崎市

問合せ・申込 info@viva-okazaki.com(担当：長尾)

申込の際は氏名・所属・連絡先・受講動機を明記のこと





日本語教室が地域とつながるといいとよく聞きます。でも、実際にどうしたらどうしたらいい！？と思う方へ。近隣の先行事例から学んで、実践に活かそう！

日時

2015年10月11日(日)
12:30~15:00

場所

連尺学区 市民ホーム
(岡崎市魚町1丁目4番地)

内容

- ・ ゲストトーク
「地域と繋がる日本語教室」
- ・ トークを踏まえて、自分の地域では
どう活用できるかワークショップを
通じみんなで話し合い考えます

【定員】 20名 【参加費】 無料

【講師】

NPO法人トルシーダ
代表 伊東 浄江 氏



2003年にNPO法人を設立し、豊田を中心に外国につながる子どもたちが安心できる居場所づくり活動を行っている。また、地域で顔の見える関係づくりのために自治体や地域の活動団体と防災などで連携事業を実施。

次回 「まち」 × 「デザイン」

【日時】 2015年11月29日(日)
10:00~15:00

【場所】 東部地域交流センター
むらさきかん

【講師】 場とコトLAB
中脇健児 氏



Viva!! つながるセミナー2

日本語教室に活かす Town Management Know-how まちづくりのノウハウ for Japanese Class

近頃、『日本語教室がもつと地域とつながるとい
いのに』という声
をよく耳にします。
でも、「実際にどう
したらいいの?」と
悩んでいる方も多
いのでは?
面白い取組をして
みたい方、今の活
動をステップアッ
プさせたい方、先
進的に地域との
連携に取り組み
プロのお話を聞
いて、一緒に協働
のデザインを学
びましょう!

日時：2015年 **11**月 **29**日(日) 10:00-15:00

東部地域交流センター

会場：むらさきかん 第3活動室A・B (岡崎市藤川町田中19)

参加費：無料

定員：20名(先着順)

対象：日本語教室に関わる人 ※他分野からの参加も大歓迎!

条件：午前・午後ともに参加が可能な方

講師：中脇健児氏(場とコトLAB)



“その場にいる人とその場だからできるコトを考える”をモットーに「場とコトLAB」設立。

複数の所属、肩書きを行き来し、地域参画型のプロジェクトを主に手掛ける。

「遊び心」をキーワードに、アート、コミュニティプログラム、地場産業支援など地域や領域を問わない場を創り出す。

代表的なプロジェクトは「伊丹オトラク」「鳴く虫と郷町」「はたら子」。

共著に『タウンマネージャー』(学芸出版)がある。

公益財団法人伊丹市文化振興財団、地域連携プロジェクト担当 / NPO法人ワークショップデザイナー推進機構西日本理事
株式会社 全国商店街支援センター 商店街よろず相談アドバイザー / 京都造形芸術大学 アートプロデュース学科非常勤講師
大阪芸術大学 芸術計画学科非常勤講師

平成27年度文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

問合せ / 申込み先

viva.okazaki@gmail.com 担当：長尾

申込み方法

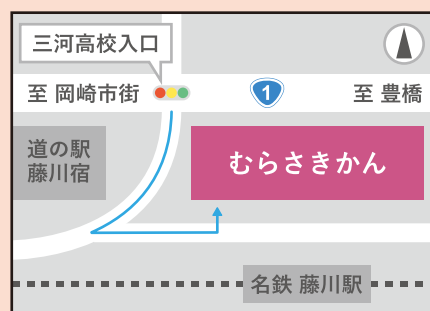
件名に「Viva!! つながるセミナー2」、本文に氏名、所属、連絡先(電話番号・メールアドレス)、受講動機を明記の上、上記メールアドレスまでお送りください。



主催：国際交流 NGO Viva おかざき!!

後援：岡崎市

Access



日本語教室が地域と

How to Connect Japanese Class and Community.

つながるって？



Viva おかざき！！では、岡崎にどんな日本語教育があったらいいかをワークショップや日本語教室などを通して、日本人市民も外国人市民も含めて検討する機会をつくってきました。

今回はその報告を行うだけではなく、岡崎市内・近隣地域や他の教室の取組を知る中で、今後の日本語教室と地域のあり方を考えていきます。



プログラム

PROGRAM

第1部
14:30
▼

【事業報告】

実施したワークショップや日本語教室の内容と成果を報告します。

PROJECT REPORT

第2部
15:00
▼

【ポスターセッション】

岡崎市内・近隣地域の日本語教室によるポスターセッションを実施します。

参加団体：Viva おかざき！！ / NPO 法人トルシーダ

NPO 法人 多文化共生リソースセンター東海 / とよた日本語学習支援システム 他

POSTER SESSION

第3部
16:00
▼

【ワークショップ】地域と日本語教室の今後 in OKAZAKI

参加者の皆さんで、地域と日本語教室がどうつながったらいいかをワークショップ形式で考えます。
たくさんのアイデアが出ることを楽しみにしています。

WORKSHOP

2015 年 **12 月 20 日 (日)** 14:30 ▶ 17:30 (開場 14:00)

【参加費】 無料

【定 員】 50 名 (先着順)

【申込み方法】 宛先：viva.okazaki@gmail.com

①氏名 ②所属 ③電話番号 ④当日期待することを明記し、メールにてお申込みください。



主 催：国際交流 NGO Viva おかざき！！

後 援：岡崎市

平成 27 年度文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【会 場】

岡崎市図書館交流プラザ・リぶら 会議室 303
(愛知県岡崎市康生通西 4 丁目 71)

